

# 第5講座

## 2次関数のグラフ

### 基本の整理

〈定義域と値域〉 ▶  $x$  の変域を定義域といい、 $x$  に対応する  $y$  の変域を値域という。

1 次の関数の値域を求めよ。

(1)  $y = 5x - 1 \quad (0 \leq x \leq 2)$

(2)  $y = -3x + 2 \quad (-4 \leq x \leq 3)$

(3)  $y = x^2 - 1 \quad (-3 \leq x \leq 1)$

(4)  $y = -2x^2 + 4 \quad \left(-\frac{3}{2} \leq x \leq \frac{1}{2}\right)$

〈 $y = a(x-p)^2+q$  のグラフ〉 ▶  $y = a(x-p)^2+q$  の軸の方程式は  $x=p$ 、頂点は  $(p, q)$  である。

2 次の放物線の軸の方程式と頂点の座標をいえ。また、そのグラフをかけ。

(1)  $y = 2(x-1)^2 - 3$

(2)  $y = -\frac{1}{2}(x+4)^2 + 6$

〈 $y = ax^2 + bx + c$  のグラフ〉 ▶  $y = ax^2 + bx + c$  は、 $y = a(x-p)^2+q$  の形に変形する。

3 次の放物線の軸の方程式と頂点の座標をいえ。また、そのグラフをかけ。

(1)  $y = x^2 - 6x + 7$

(2)  $y = -2x^2 - 8x$

〈2次関数の最大・最小①〉 ▶ 放物線の頂点で、 $y$  の値は最大または最小になる。

4 次の2次関数の最大値または最小値を求めよ。また、そのときの  $x$  の値を求めよ。

(1)  $y = (x-5)^2 - 1$

(2)  $y = -3(x+1)^2 + 10$

(3)  $y = 2x^2 - x - 4$

(4)  $y = \frac{1}{3}x^2 - x + 1$

〈2次関数の最大・最小②〉 ▶ 定義域に制限があるときには、グラフにより、頂点と両端を確認する。

5 次の関数の最大値と最小値を求めよ。

(1)  $y = x^2 - 3x \quad (0 \leq x \leq 4)$

(2)  $y = -2x^2 + 4x + 5 \quad (-2 \leq x \leq 0)$

〈条件つきの最大・最小〉 ▶ 条件式により文字を消去し、変数を1つにする。

6 次の問いに答えよ。

(1)  $x+y=4$  のとき、 $2x^2+y^2$  の最小値を求めよ。

(2)  $x^2+y^2=1$  のとき、 $x^2-4y$  の最大値、最小値を求めよ。

# 演 習

## 例題 2次関数の決定

**7** 2次関数のグラフが次の条件を満たすとき、各場合について、その2次関数を求めよ。

(1) 軸の方程式が  $x = -2$  で、2点  $(-3, 7)$ ,  $(2, -8)$  を通る。

(2) 3点  $(-2, 5)$ ,  $(1, -4)$ ,  $(3, 10)$  を通る。

**解法のポイント** (1)  $y = a(x+2)^2 + q$  とおく。

(2) 3点の座標が与えられたときは、 $y = ax^2 + bx + c$  とおく。

**8 類題** 2次関数のグラフが次の条件を満たすとき、各場合について、その2次関数を求めよ。

(1) 頂点の座標が  $(-1, 2)$  で、点  $(-3, -6)$  を通る。

(2) 軸の方程式が  $x = 2$  で、2点  $(0, -1)$ ,  $(6, 5)$  を通る。

(3) 3点  $(-3, -18)$ ,  $(-1, 0)$ ,  $(2, 12)$  を通る。



**9** 次の放物線の軸の方程式と頂点の座標をいえ。また、そのグラフをかけ。

(1)  $y = (x-4)(1-x)$

(2)  $y = 2(x+1)^2$

(3)  $y = \frac{3}{2}x^2 - 6x + 1$

(4)  $y = -2x^2 - 6x + \frac{7}{2}$

**10** 次の関数のグラフをかけ。

(1)  $y = |x|(x-4)$

(2)  $y = x^2 - 3|x+2| + 3x + 6$

**11** 次の問いに答えよ。

(1) 放物線  $y = x^2 + 4x - 2$  は、放物線  $y = x^2 - 2x + 1$  をどのように平行移動したものか。

(2) 放物線  $y = -2x^2 + 12x - 11$  は、ある放物線を  $x$  軸方向に 5,  $y$  軸方向に -10 だけ平行移動したものであるという。もとの放物線の方程式を求めよ。

**12 [発展]** 放物線  $y = 2x^2 - 4x + 1$  のグラフについて、次の問いに答えよ。

(1) 直線  $x = 2$  に関して対称移動した放物線の方程式を求めよ。

(2) 点  $(0, 4)$  に関して対称移動した放物線の方程式を求めよ。

**ヒント** まず、初めの放物線の頂点の座標を求めて、その移動を考えればよい。

## 16 第5講座 2次関数のグラフ

### 例題 文字係数の2次関数の最大・最小

13 関数  $y = x^2 + ax$  の  $0 \leq x \leq 1$  における最大値および最小値を求めよ。

解法のポイント 軸の位置に注意して、場合分けを考える。

14 類題 関数  $y = x^2 - 2ax$  の  $0 \leq x \leq 1$  における最大値および最小値を求めよ。



15 次の条件を満たすように、定数  $a$ ,  $b$  の値を定めよ。

- (1) 関数  $y = 2x^2 + ax + b$  は、 $x=1$  のとき、最小値 3 をとる。
- (2) 関数  $y = ax^2 + 2ax + b$  ( $-2 \leq x \leq 2$ ) の最大値は 9 で、最小値は -18 である。ただし、 $a < 0$  とする。

16 2次関数  $y = -2x^2 + 6x$  の定義域が次の範囲であるとき、各場合について、その関数の最大値と最小値を求めよ。

- (1)  $-2 \leq x \leq -1$                           (2)  $-1 \leq x \leq 3$                           (3)  $2 < x \leq 4$

17 次の関数の最大値および最小値を求めよ。

- (1)  $x \geq 0$ ,  $y \geq 0$ ,  $x+y=2$  のとき、 $x^2 - xy + y^2$
- (2)  $x \geq 0$ ,  $y \geq 0$ ,  $2x+y=4$  のとき、 $4x^2 + 6xy + y^2$

18 2次関数  $f(x) = x^2 - 2ax + a$  の最小値を  $a$  の関数と考えたとき、その最大値を求めよ。

19 放物線  $y = 4 - x^2$  と  $x$  軸に内接する長方形の周の長さの最大値を求めよ。

20 ある品物は、売価が 1 個 200 円のとき、1 日 300 個の売り上げがある。売価を 1 個につき 5 円値上げすると、6 個の割合で売り上げが減る。1 日の売り上げ金額を最大にするには、売価をいくらにすればよいか。

21 **発展** 関数  $f(x) = a(x^2 + 2x + 2)^2 + 2a(x^2 + 2x + 2) + b$  の最小値は 6 であり、 $f(0) = 11$  である。このとき、 $a$ ,  $b$  の値を求めよ。

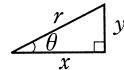
**ヒント**  $X = x^2 + 2x + 2$  とおくと、 $X = (x+1)^2 + 1$  より、 $X \geq 1$

# 第7講座

## 三角比

### 基本の整理

〈三角比〉 ▶右の図の直角三角形で、 $\sin\theta = \frac{y}{r}$ ,  $\cos\theta = \frac{x}{r}$ ,  $\tan\theta = \frac{y}{x}$



1 次の三角比の値を求めよ。

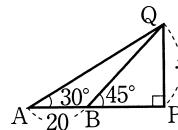
(1)  $\sin 60^\circ$

(2)  $\cos 60^\circ$

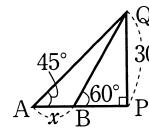
(3)  $\tan 60^\circ$

〈三角比の利用〉 ▶上の三角比の式より、 $y=r \sin\theta$ ,  $x=r \cos\theta$ ,  $y=x \tan\theta$

2 右の図で、 $x$  の値を求めよ。 (1)



(2)



3 次の三角比を  $0^\circ$  から  $45^\circ$  までの角の三角比で表せ。

(1)  $\sin 62^\circ$

(2)  $\cos 55^\circ$

(3)  $\tan 77^\circ$

〈鈍角の三角比〉 ▶ $P(x, y)$ ,  $OP=r$  のとき、 $\sin\theta = \frac{y}{r}$ ,  $\cos\theta = \frac{x}{r}$ ,  $\tan\theta = \frac{y}{x}$

4 次の三角比の値を求めよ。

(1)  $\sin 150^\circ$

(2)  $\cos 150^\circ$

(3)  $\tan 150^\circ$

〈 $180^\circ - \theta$  の三角比〉 ▶ $\sin(180^\circ - \theta) = \sin\theta$ ,  $\cos(180^\circ - \theta) = -\cos\theta$ ,  $\tan(180^\circ - \theta) = -\tan\theta$

5 次の三角比を鋭角の三角比で表せ。

(1)  $\sin 147^\circ$

(2)  $\cos 113^\circ$

(3)  $\tan 129^\circ$

〈等式を満たすθ〉 ▶単位円をかいて考える。単位円周上で、 $\sin\theta = y$ ,  $\cos\theta = x$  となる。

6 次の等式を満たすθの値を求めよ。ただし、 $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$  とする。

(1)  $\sin\theta = \frac{\sqrt{3}}{2}$

(2)  $2\cos\theta + 1 = 0$

(3)  $3\tan\theta + \sqrt{3} = 0$

〈三角比の相互関係〉 ▶ $\sin^2\theta + \cos^2\theta = 1$ ,  $\tan\theta = \frac{\sin\theta}{\cos\theta}$ ,  $1 + \tan^2\theta = \frac{1}{\cos^2\theta}$

7  $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$  とする。次の各場合について、他の2つの三角比の値をそれぞれ求めよ。

(1)  $\sin\theta = \frac{1}{3}$

(2)  $\cos\theta = -\frac{3}{4}$

(3)  $\tan\theta = -3$

# 演 習

## 例題 三角比の式の計算

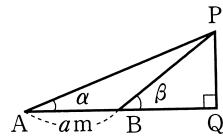
**8**  $\sin \theta + \cos \theta = \frac{1}{2}$  のとき,  $\sin \theta \cos \theta$ ,  $\sin^3 \theta + \cos^3 \theta$  の値を求めよ。

解法のポイント 条件式の両辺を2乗して,  $\sin^2 \theta + \cos^2 \theta = 1$  の関係を利用する。

**9 類題**  $\sin \theta - \cos \theta = -\frac{1}{2}$  ( $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ ) のとき,  $\sin \theta \cos \theta$ ,  $\sin \theta + \cos \theta$  の値を求めよ。



**10** 地点Aで, 木の先端Pの仰角を測ると $\alpha$ で, 木に向かって $a$ m進んだ地点Bで仰角を測ると $\beta$ であった。目の高さは考えないものとして, 木の高さPQを $a$ ,  $\alpha$ ,  $\beta$ を用いて表せ。



**11** 次の式の値を求めよ。

(1)  $\sin 25^\circ \cos 65^\circ + \sin 65^\circ \cos 25^\circ$       (2)  $(\sin 10^\circ - \cos 10^\circ)^2 + (\sin 80^\circ + \cos 80^\circ)^2$

**12** 次の不等式を満たす $\theta$ の値の範囲を求めよ。ただし,  $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$  とする。

(1)  $\sin \theta < \frac{1}{2}$       (2)  $\cos \theta \leq -\frac{1}{\sqrt{2}}$       (3)  $\sin \theta > \frac{\sqrt{3}}{2}$

**13**  $0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$  のとき, 次の等式または不等式を満たす $\theta$ の値, または $\theta$ の値の範囲を求めよ。

(1) $2 \sin^2 \theta + \cos \theta = 1$	(2) $2 \sin \theta - \tan \theta = 0$
(3) $2 \cos^2 \theta + 3 \cos \theta - 2 < 0$	(4) $2 + \cos \theta < 2 \sin^2 \theta$

**14** 次の問いに答えよ。ただし,  $0^\circ < \theta < 90^\circ$  とする。

(1) $\cos \theta = \frac{5}{13}$ のとき, $\frac{2 \sin \theta - 3 \cos \theta}{4 \sin \theta - 9 \cos \theta}$ の値を求めよ。
(2) $\tan \theta = \frac{1}{3}$ のとき, $(\sin \theta + \cos \theta)^2$ の値を求めよ。

**15**  $0^\circ \leq x \leq 180^\circ$  のとき,  $y = 2 \sin^2 x - 2 \cos x - 1$  の最大値, 最小値とそのときの $x$ の値を求めよ。

**16 ■発展■** 2次方程式  $4x^2 - 2(a+1)x + a = 0$  の2つの解が  $\sin \theta$ ,  $\cos \theta$  であるとき,  $a$  と  $\theta$  の値を求めよ。ただし,  $a > 0$ ,  $0^\circ < \theta < 180^\circ$  とする。

**ヒント** 解と係数の関係から,  $\sin \theta + \cos \theta = \frac{a+1}{2}$ ,  $\sin \theta \cos \theta = \frac{a}{4}$  である。

# 解 答

# 《select III 数学 I》

## 第1講座 数と式 (1)

[p.2]

- 1 (1)  $16x^3 - x^2 - 2x + 3$  (2)  $-4a^2 + 2a$
- 2 (1)  $a^{12}$  (2)  $-8x^3y^6$  (3)  $-2x^4y^5$
- 3 (1)  $x^3 - 18x + 27$   
 (2)  $a^6 - 2a^5 - 5a^4 + 17a^3 - 6a^2 - 20a + 12$
- 4 (1)  $4a^2 - 12ab + 9b^2$  (2)  $25x^4 - 16y^4$   
 (3)  $8a^3 - 12a^2 + 6a - 1$  (4)  $27a^3 - 64b^3$
- 5 (1)  $3ac(3b^2 - 2ac - bc)$   
 (2)  $2(3a+b)(3a-b)$  (3)  $x(a-b)(x+y)$   
 (4)  $(ax-b)(x+a)$
- 6 (1)  $(4x+3)(3x-5)$   
 (2)  $(3x-2y)(9x^2+6xy+4y^2)$   
 (3)  $(2x+y-1)(x+2y-1)$   
 (4)  $x^2 - x = A$  とおくと,  
 与式  $= A^2 + 4A - 12 = (A-2)(A+6)$   
 $= (x^2 - x - 2)(x^2 - x + 6)$   
 $= (x+1)(x-2)(x^2 - x + 6)$

[p.3]

- 7 (1) 与式  $= \{x + (y-z)\}\{x - (y-z)\}$   
 $= (x+A)(x-A)$  ( $y-z=A$  とおく)  
 $= x^2 - A^2 = x^2 - (y-z)^2$   
 $= x^2 - y^2 + 2yz - z^2$
- 8 (1) 与式  $= (x+1)(x+4)(x+2)(x+3)$   
 $= (x^2 + 5x + 4)(x^2 + 5x + 6)$   
 $= (A+4)(A+6)$  ( $x^2 + 5x = A$  とおく)  
 $= A^2 + 10A + 24$   
 $= (x^2 + 5x)^2 + 10(x^2 + 5x) + 24$   
 $= x^4 + 10x^3 + 35x^2 + 50x + 24$

- 8 (1)  $a^2 - 4b^2 + 16b - 16$   
 (2)  $x^4 + 16x^3 + 86x^2 + 176x + 105$   
 (3)  $a^4 + a^2b^2 + b^4$   
 (4)  $x^4 - 6x^3 - 5x^2 + 42x + 40$

- 9 (1)  $4a^4b - 2a^3b^2 - 3a^2b^3$  (2)  $3a^5b^5$

- 10  $-4x^2 - 7x - 4$

- 11 (1)  $15a^2 + 14ab - 8b^2$   
 (2)  $x^3 - 5x^2 + 4x + 6$  (3)  $8a^3 - 27b^3$   
 (4)  $x^5 - 5x - 4$

- 12 (1)  $8x^3 + 60x^2 + 150x + 125$   
 (2)  $a^3 - 9a^2b + 27ab^2 - 27b^3$   
 (3)  $a^2 + b^2 + c^2 - 2ab - 2bc + 2ca$   
 (4)  $x^4 - 4x^3 - 2x^2 + 12x + 9$

- 13 (1)  $x^4 - 10x^2 + 9$  (2)  $x^8 - 32x^4y^4 + 256y^8$   
 (3)  $a^2 - 4b^2 - 9c^2 + 12bc$   
 (4)  $x^4 - x^2 - 2x - 1$

14  $ux + vy = a$ ,  $vx + uy = b$  とおくと,

$$a + b = (x + y)(u + v) = -20$$

$$ab = uv(x^2 + y^2) + xy(u^2 + v^2) = 26$$

$$\text{与式} = a^3 + b^3 = (a + b)^3 - 3ab(a + b)$$

$$= (-20)^3 - 3 \times 26 \times (-20) = \boxed{-6440}$$

[p.4]

- 15 (1) 与式  $= b^2c - a^2c + a^2b - b^3$   
 $= c(b^2 - a^2) - b(b^2 - a^2)$   
 $= (c - b)(b^2 - a^2)$   
 $= (\mathbf{a} + \mathbf{b})(\mathbf{a} - \mathbf{b})(\mathbf{b} - \mathbf{c})$
- 16 (1) 与式  $= x^2y - xy^2 - 2z(x^2 - y^2)$   
 $= (\mathbf{x} - \mathbf{y})(\mathbf{x}\mathbf{y} - 2\mathbf{y}\mathbf{z} - 2\mathbf{z}\mathbf{x})$
- 17 (1)  $(2x+3)(x-2)$  (2)  $(2a-3b)(a-2b)$   
 (3)  $ab(a+b)(a-b)$  (4)  $(x+y-1)(x-y+1)$
- 18 (1)  $(x-y)(2a+3b)(2a-3b)$   
 (2) 与式  $= x^2 - (y-z)^2 = (\mathbf{x} + \mathbf{y} - \mathbf{z})(\mathbf{x} - \mathbf{y} + \mathbf{z})$   
 (3)  $a^2 + b^2 - 1 = A$  とおくと,  
 与式  $= A^2 - (2ab)^2 = (A+2ab)(A-2ab)$   
 $= (\mathbf{a} + \mathbf{b} + 1)(\mathbf{a} + \mathbf{b} - 1)(\mathbf{a} - \mathbf{b} + 1)(\mathbf{a} - \mathbf{b} - 1)$
- 19 (1)  $(3a+b)(9a^2 - 3ab + b^2)$   
 (2)  $(x - y + 2z)(x^2 + y^2 + 4z^2 - 2xy + 2yz - 2zx)$   
 (3)  $(x^2 + 4)(x+1)(x-1)$   
 (4) 与式  $= (x^3)^2 - (8y^3)^2$   
 $= (x^3 + 8y^3)(x^3 - 8y^3)$   
 $= (\mathbf{x} + 2\mathbf{y})(\mathbf{x} - 2\mathbf{y})(\mathbf{x}^2 - 2\mathbf{x}\mathbf{y} + 4\mathbf{y}^2)$   
 $\quad \times (x^2 + 2\mathbf{x}\mathbf{y} + 4\mathbf{y}^2)$

- 20 (1)  $(a - b - 2)(a - b - 3)$

- (2)  $a^2 - a + 1 = A$  とおくと,

$$\text{与式} = A(A+2) - 15 = (A-3)(A+5)$$

$$= (a^2 - a - 2)(a^2 - a + 6)$$

$$= (\mathbf{a} + 1)(\mathbf{a} - 2)(\mathbf{a}^2 - \mathbf{a} + 6)$$

$$(3) (x+2)(x-3)(x^2 - x + 10)$$